「山鹿市スポーツ推進計画」に関するアンケート調査報告書

令和3年1月

山鹿市

目 次

I	調査の概要及び回答者特性等	1
1.	調査の概要	1
2.	回答者特性	2
$ lap{I}$	調査結果の概要	3
1.	回答者の健康に関する意識	3
2.	スポーツをしたり、見たりすることについて	3
3.	統合型地域スポーツクラブについて	4
4.	ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)について	5
	スポーツ施設について	
6.	山鹿市のスポーツ推進について	6
	スポーツ情報について	
8.	オムロンハンドボールチームについて	7
_		_
\blacksquare	調査結果	8
1.	同体表の独古に明十7辛塾	_
	回答者の健康に関する意識	8
	(1)自分の健康についての自信	
		8
2.	(1)自分の健康についての自信	8
2.	(1)自分の健康についての自信(2)健康の保持・増進についての意識の有無	8 10 12
2.	(1)自分の健康についての自信(2)健康の保持・増進についての意識の有無スポーツをしたり、見たりすることについて	81012
2.	(1)自分の健康についての自信 (2)健康の保持・増進についての意識の有無スポーツをしたり、見たりすることについて(1)スポーツや運動の頻度	
2.	(1)自分の健康についての自信 (2)健康の保持・増進についての意識の有無 スポーツをしたり、見たりすることについて (1)スポーツや運動の頻度 (2)行っているスポーツや運動の内容	
2.	(1)自分の健康についての自信 (2)健康の保持・増進についての意識の有無 スポーツをしたり、見たりすることについて (1)スポーツや運動の頻度 (2)行っているスポーツや運動の内容 (3)スポーツ・運動を行う理由	
2.	(1)自分の健康についての自信 (2)健康の保持・増進についての意識の有無 スポーツをしたり、見たりすることについて (1)スポーツや運動の頻度 (2)行っているスポーツや運動の内容 (3)スポーツ・運動を行う理由 (4)スポーツや運動を行わない理由	
2.	 (1)自分の健康についての自信 (2)健康の保持・増進についての意識の有無 スポーツをしたり、見たりすることについて (1)スポーツや運動の頻度 (2)行っているスポーツや運動の内容 (3)スポーツ・運動を行う理由 (4)スポーツや運動を行わない理由 (5)行わない理由が解消された場合のスポーツに対する意向 	
2.	(1)自分の健康についての自信	

3.	総合型地域スポーツクラブについて	35
	(1)「やまが総合スポーツクラブ」の認知度	35
	(2)「やまが総合スポーツクラブ」への加入意向	37
	(3)「やまが総合スポーツクラブ」に加入しない理由	39
	(4)加入したいと思う「やまが総合スポーツクラブ」の種目	42
	(5)クラブやスポーツ教室等に対する金銭的な負担可能額	45
4.	ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)について	47
	(1)ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)の認知度	47
	(2)スポーツの指導・ボランティアに対する興味・関心	49
	(3)スポーツの指導・ボランティアに興味・関心がない理由	51
5.	スポーツ施設について	54
	(1)市のスポーツ施設の利用状況	54
	(2)市のスポーツ施設の利用が少ない理由	56
	(3) 市のスポーツ施設に求めるもの	60
6.	山鹿市のスポーツ推進について	63
	(1)今後力を入れるべきスポーツ推進策	63
7.	スポーツ情報について	
	(1)市のスポーツ情報の入手経路	66
	(2)スポーツ情報入手後のスポーツとの関わり	
	(3)知りたい市のスポーツ情報	
8.	オムロンハンドボールチームについて	72
	(1)オムロンハンドボールチームの拠点についての認知度	72
	(2) オムロンハンドボールチームの試合を観戦するための条件	
9.	山鹿市のスポーツや運動に関するご意見・ご要望	77

Ⅰ 調査の概要及び回答者特性

1. 調査の概要

(1)調査の目的

このアンケートは、市民のスポーツや運動の実態の把握、スポーツ推進に対する意見の集約を 行い、来年度策定する「山鹿市スポーツ推進計画」の基礎資料とすることを目的に実施した。

(2)調査の対象

11月1日現在の住民基本台帳の中から無作為に抽出した16歳以上の市民 1,000 人を対象 とした。

(3)調査方法

郵送法(封書による郵送・回収)

(4)調査期間

令和2年12月1日から同12月18日

(5)回収状況

配布数 1000票

有効回収数 362件 有効回収率 36.2%

(6)調査結果利用上の留意事項

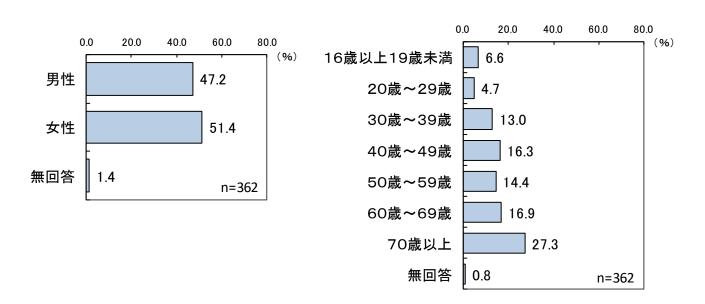
- ・ 単数回答の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の基数(標本数)を 100%としている。なお、回答率は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも 100%にならない場合がある。
- ・ 2つ以上の回答を要する(複数回答)質問の集計については、項目別に、基数(標本数)に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。従って、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は 100%を超える場合がある。
- ・ 数表、図表、文中に示すnは、回答率算出上の基数(標本数)である。また、nは満 16 歳以上の市民 (母集団 N)から無作為抽出した標本であることを示している。
 - n=該当数(その質問を回答しなくてよい人を除いた数)
- ・ 文中の選択肢の表記は「」で行い、選択肢のうち、2つ以上のものを合計して表す場合は『』としている。
- ・ 2つ以上の選択肢を合計して表している比率については、各選択肢の基数(標本数)の合計をも とに算出しているため、選択肢個々の回答率の合計とは、必ずしも同じにならない場合がある。
- ・ 属性別の分析において、サンプル数(標本数)が少ないものについては、分析コメントを割愛する 場合がある。
- ・ 文中で「○はいくつでも」(複数回答)と特に断りがない場合は、単数回答である。

2. 回答者特性

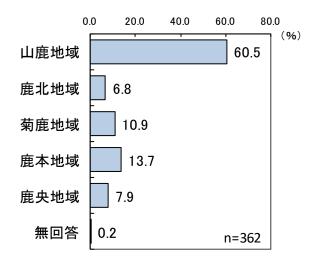
有効回答のあった市民362人の特性は、以下のとおり。

- 性別構成比は「女性」51.4%、「男性」47.2%となっている。
- ・年齢構成は、「70 歳以上」の 27.3%が最も高く、これに「60~69 歳」の 16.9%、「40~49 歳」の 16.3%が続いている。回答者全体に占める『60 歳以上』の割合は、44.2%となっている。
- ・回答者の居住地域は、「山鹿地域」の 60.5%が最も高く、これに「鹿本地域」の 13.7%、「菊鹿地域」の 10.9%が続いている。

【性別】 【年齢】



【居住地域】



Ⅱ 調査結果の概要

■ 1. 回答者の健康に関する意識

健康に関する意識 < 問4、5>

- ~市民の3人にうち2人が健康について自信を持ち、健康の保持・増進を意識している~
- ~自信を持っていない人が多いのは 50 代と 30 代~

自分の健康についての自信について、「大いにある」(6.4%)、「ある」(17.4%)、「まあまあある」(41.2%)を合わせた割合(健康について自信を持っている層)は65.0%で、3人に2人が健康について自信を持っている結果となっている。これを年代別にみると、健康について自信を持っている層の割合は、 $16\sim29$ 歳が83.0%で最も高く、次いで $40\sim49$ 歳(72.9%)、 $60\sim69$ 歳(67.3%)の順となっている。一方、「あまりない」と「全くない」を合わせた割合は、 $50\sim59$ 歳が51.9%で最も高く、これに $30\sim39$ 歳の42.6%が続いている。

また、健康の保持・増進についての日ごろから意識について、「とても意識している」 (7.5%)、「意識している」 (59.4%) を合わせた割合は 66.9%で、3 人に 2 人が健康の保持・増進について意識している結果となっている。 意識していない人が半数を超えるのは、 $30\sim39$ 歳 (55.3%) と $16\sim29$ 歳 (53.6%) となっている。

なお、週1回以上スポーツや運動をしている人の81.9%が健康を意識している人たちとなっている。

■ 2. スポーツをしたり、見たりすることについて

スポーツに関する市民の行動 < 問 6、6-1、6-2、6-3、6-4、7 >

- ~回答者の半数近くが運動やスポーツを比較的高頻度に実践~
- ~行っているのはウォーキング・散歩など日常生活の中で気軽にできる運動~

スポーツや運動の頻度について、「ほぼ毎日」(16.9%)、「週に $3\sim5$ 日」(20.2%)、「週に2日」(10.2%)を合わせた比較的高頻度の人の割合は 47.3%で、回答者全体の半数近くを占めている。これを年代別にみると、比較的高頻度の人の割合は、70歳以上が 70.7%で最も高く、次いで $16\sim29$ 歳(56.1%)、 $60\sim69$ 歳(52.4%)の順となっている。一方、「年に数回」、「ほとんどしない」を合わせた低頻度の人の割合は、 $30\sim39$ 歳が 42.5%で最も高く、これに $40\sim49$ 歳の 42.3%、 $50\sim59$ 歳の 40.3%となっている。

行っているスポーツや運動の内容をみると、「ウォーキング・散歩」の割合が 58.0%で最も高く、以下、高い方から、「その他」(21.9%)、「通勤、家事等の日常生活の延長にある運動」(16.0%)、「体操」(10.4%)、「ジョギング」(9.7%) の順となっている。その他の回答が 21.9%を占めており、その内容をみると、自転車、階段の上り下り、筋トレ、スクワット、ストレッチ、草取り、つま先立ち、かかと歩きなど日常生活の中で比較的気軽にできる運動が多くなっている。

スポーツ・運動を行う理由は、割合が高い方から「健康を意識しているから」(61.8%)、「気晴らしやリフレッシュになるから」(42.3%)、「楽しいから、好きだから」(34.9%)の順となっている。これに対し、「ほとんど運動やスポーツをしない」と回答した人に聞いたスポーツや運動を行わない理由は、割合が高い方から「仕事や家事で忙しく時間がないから」(52.0%)、「スポーツや運動が苦手だから」(21.3%)、「スポーツや運動が好きではないから、興味がないから」(18.7%)、「はじめるきっかけがないから」(16.0%)の順となっている。

運動等を行わない理由が解消された場合の何らかの定期的なスポーツについての意向をみると、「やってみたいと思う」(22.7%)、「どちらかというとやってみたい」(48.0%)を合わせた実践意向の高い人の割合が70.7%に達しており、仕事や家事等とのライフバランスのとれた生活の実現や運動等をはじめるきっかけづくりを促進することによって、運動やスポーツを行う人がさらに増加することが示唆されている。

今後、やってみたいスポーツ・運動をみると、「ウォーキング・散歩」の割合が 44.5% で最も高く、以下、高い方から、「ジョギング」(18.5%)、「バドミントン」(14.1%)、「ゴルフ」(12.2%)、「水泳」(11.9%)、「ダンス」(10.2%)の順となっており、日常生活の中で比較的気軽にできる運動に対するニーズが高いことがうかがえる。

市民のスポーツ観戦の状況とニーズ〈問8、9、10〉

- ~実際に観戦しているスポーツは野球、バレーボール、サッカーが多い~
- ~山鹿、鹿北地区ではハンドボールを観戦している人が比較的多い~

スポーツ観戦について、「実際には見に行かないが、テレビで見たり、ラジオで聴いたりする」が 56.1% で最も高く、これに「実際に見に行ったり、テレビで見たり、ラジオで聴いたりする」の 29.6%、「スポーツを見たり、聞いたりしない」の 13.5%となっている。これを年代別にみると、「実際に見に行ったり、テレビで見たり、ラジオで聴いたりする」人の割合は、 $30\sim39$ 歳と $50\sim59$ 歳が 38%台で最も高くなっている一方で、「スポーツを見たり、聞いたりしない」人の割合は、 $16\sim29$ 歳と $30\sim39$ 歳が 20%台で高くなっている。

実際に観戦しているスポーツをみると、「野球」の割合が 54.4%で最も高く、以下、高い方から、「バレーボール」(35.1%)、「サッカー、フットサル」(32.0%)、「陸上競技」(27.6%)、「ゴルフ」(20.4%)、「ボクシング」(17.7%) の順となっている。選択肢で示した以外のその他に記述された内容をみると、フィギュアスケートなどのウインタースポーツや国技である相撲などが比較的多く挙げられている。これを年代別にみると、全般的に『60 歳以上』での回答率が高くなっているほか、30~34 歳では「サッカー、フットサル」の割合が 44.7%と他の年代よりも高くなっていることが特徴といえる。居住地域別にみると、山鹿地区と鹿北地区では他の地区と比べ「ハンドボール」の割合が 15~16%台で高くなっている。

開催して欲しいスポーツイベントをみると、「プロのスポーツ大会」の割合が 45.6%で最も高く、以下、高い方から、「日本代表戦のスポーツ」(39.2%)、「全国大会のスポーツ」(27.6%)、「日本代表のキャンプ」 (26.0%)、「国際大会のスポーツ」(19.3%)の順となっている。

■ 3. 総合型地域スポーツクラブについて

クラブの認知度と加入意向、加入しない理由<問 11、11-1、11-2、11-3、12>

- ~クラブを『知っている』人は1割台、地区別での認知度に差~
- ~加入しない理由は、時間がとれない、クラブの内容が不明、仲間がいないなど~

「やまが総合スポーツクラブ」の認知度について、「よく知っている」(3.0%)、「だいたい知っている」(9.7%)、「聞いたことがある」(29.0%)を合わせた認知度は41.7%となっており、このうち「よく知っている」(3.0%)と「だいたい知っている」(9.7%)を合わせた人の割合は1割台と低くなっている。

これを居住地域別にみると、「よく知っている」、「だいたい知っている」、「聞いたことがある」を合わせた認知度は、山鹿地区が48.2%で最も高く、次いで鹿本地区(43.2%)、鹿央地区(41.2%)の順となっている。一方、認知度が最も低いのは鹿北地区の28.6%で、これに菊鹿地区の33.4%が続いており、地域により認知度に大きな差があることが大きな特徴となっている。

クラブに「すでに加入している」は 0.1%に止まっており、「是非加入したい」(0.8%) と「機会があれば加入したい」(32.3%) を合わせた今後、加入意向を持っている人の割合は 33.1%となっている。クラブに加入しない理由をみると、「仕事や家事等で時間がとれないから」の割合が 50.8%で最も高く、以下、割合が高い方から、「やまが総合スポーツクラブがどういうものかわからないから」(33.5%)、「一緒にする仲間がいないから」(16.0%)、「やってみたい種目(クラブ)がないから」(15.7%)の順となっており、クラブそのものの周知や入会のためのきっかけづくりが課題であることがうかがえる。このほか理由として「その他」を選択している人の割合が比較的高くなっているが、その内容をみると、体力や年齢、病気などを挙げた人が多くなっている。

加入したいと思うクラブの種目としては、「子どもから大人まで、誰もが気軽に楽しめる種目」の割合が35.6%で最も高く、これに「個人で楽しむことができる種目」の33.5%が続いている。以下、割合が高い方から、「運動の苦手な人や初心者を対象とする種目」(27.5%)、「親子や家族ぐるみで楽しめる種目」(22.1%)の順となっている。

クラブやスポーツ教室等に対する金銭的な負担可能額をみると、「1,000 円まで」の割合が 30.1%で最も高く、これに「2,000 円」と「3,000 円」がいずれも 25.7%で続いている。「3,000 円」以下の金額を挙げた人は合わせて 81.5%を占める。

■ 4. ACP (アクティブ・チャイルド・プログラム) について

ACP の認知度、指導・ボランティアに対する興味・関心<問 13、14、14-1>

- ~ACP の認知度は 9.9%、30 代の 97%が知らない~
- ~ 興味・関心がある人の割合は30代が46.7%で最も高い~

ACP (アクティブ・チャイルド・プログラム) について「知っている」9.9%で認知度は低くなっている。これを年代別にみると、「知っている」の割合が高いのは $16\sim29$ 歳(14.6%)と $40\sim49$ 歳(18.6%)となっている一方で、「知らない」の割合が最も高いのは、子育て世代に当たる $30\sim39$ 歳の97.9%となっている。

今後のACP活動を含むスポーツの指導・ボランティアに興味・関心について、「大いにある」(1.4%)、「ある」(9.1%)、「まあまあある」(19.9%)を合わせた興味・関心がある人の割合は 30.4%。これを年代別にみると、 $30\sim39$ 歳が 46.7%で最も高く、次いで $16\sim29$ 歳 (39.1%)、 $40\sim49$ 歳 (35.6%)の順となっており、30 歳代を中心とした認知度向上策が求められていることがうかがえる。

なお、ACP活動を含むスポーツの指導・ボランティアに興味・関心がない理由をみると、「仕事や家事等で時間がとれないから」の割合が44.1%で最も高く、以下、高い方から、「ACPがどういうものかわからないから」(36.3%)、「指導の経験がないから」(同)、「指導者の資格を持っていないから」(25.2%)の順となっている。

■ 5. スポーツ施設について

市のスポーツ施設の利用状況とニーズ等<問 15、15-1、16>

- ~比較的高頻度の利用者の割合は8.6%~
- ~施設に対するニーズは年代ごとに異なる~

市のスポーツ施設の利用について、「全くない」が最も高く 64.9%を占めており、「週に1回以上利用」(5.0%)、「月に1回以上利用」(3.6%)を合わせた比較的高頻度の人の割合は 8.6%に止まっている。市のスポーツ施設の利用が少ない理由をみると、「その他」の割合が 34.4%で最も高く、以下、高い方から、「利用方法がわからないから」(23.2%)、「利用時間が合わないから」(19.0%)、「利用したいスポーツ施設が近くにないから」(18.0%)の順となっている。その他の記述内容をみると、時間がない、スポーツをしていない、施設を利用しなくてもできることをしている、利用する目的がない一などとなっている。

市のスポーツ施設に求めるものをみると、「スポーツイベントの充実」の割合が 28.7%で最も高く、以下、高い方から、「施設情報に関する広報の充実」(22.4%)、「スポーツ教室の充実」(18.8%)、「利用手続きの簡略化」(14.4%)、「健康・運動相談事業の実施、充実」(14.1%)、「スポーツ観戦のための施設整備」(13.5%)の順となっている。施設求めるもの(ニーズ)については、年代別に以下のとおり異なっている。

- ・ 16~29歳 : 「スポーツイベントの充実」、「スポーツ観戦のための施設整備」、「ネット予約」
- ・ 30~39 歳 : 「スポーツイベントの充実」、「利用時間帯の拡大」、「スポーツ教室の充実」、「ネット予約」
- 40~49歳:「施設情報に関する広報の充実」、「ネット予約」
- ・ 50~59歳 : 「スポーツイベントの充実」、「施設情報に関する広報の充実」、「その他」

60~69歳 : 「スタッフや指導者の充実」、「健康・運動相談事業の実施、充実」

・ 70歳以上:「健康・運動相談事業の実施、充実」

■ 6. 山鹿市のスポーツ推進について

今後力を入れるべきスポーツ推進策く問 17>

- ~子どもたちの体力向上、健康、体力づくり、行事・大会の開催が上位に~
- ~スポーツ推進に対するニーズは年代ごとに異なる~

今後力を入れるべきスポーツ推進策をみると、「子どもたちの体力向上」の割合が 35.9%で最も高く、以下、高い方から、「スポーツによる健康、体力づくり」(31.5%)、「スポーツ行事・大会の開催」(29.6%)、「初心者向けのスポーツ教室の充実」(22.4%)、「身近な地域でのスポーツ参加の機会を増やす」(20.7%)の順となっている。

スポーツ推進策に対するニーズについては、年代別に以下のとおり異なっている。

- ・ 16~29歳 : 「スポーツ行事・大会の開催」、「統合型スポーツクラブの育成」
- ・ 30~39 歳 : 「子どもたちの体力向上」、「スポーツ情報発信力の強化」、「統合型スポーツクラブの育成」
- ・ 40~49歳 : 「子どもたちの体力向上」、「スポーツ行事・大会の開催」、「スポーツ指導者の育成」
- 50~59歳 : 「初心者向けのスポーツ教室の充実」
- ・ 60~69 歳 : 「スポーツによる健康、体力づくり」
- ・ 70歳以上:「スポーツによる健康、体力づくり」

■ 7. スポーツ情報について

情報の入手経路、活用、知りたい情報 < 問 18、18-1、19>

- ~スポーツ情報の入手経路は年代ごとに異なる~
- ~入手経路、情報の用途、知りたい情報も年代ごとに異なる~

市のスポーツ情報の入手経路をみると、「広報やまが」の割合が 56.9%で最も高く、以下、割合が高い方から、「入手していない」(28.2%)、「知人からの紹介」(15.7%)、「新聞・タウン誌等」(12.2%)、「市のホームページ」(10.2%)、「施設等にあるポスター・チラシ」(6.9%)の順となっている。

スポーツ情報の入手経路については、年代別に以下のとおり異なっている。

- ・ 16~29 歳 : 「施設等にあるポスター・チラシ」、「学校からの配布物」、「SNS」
- ・ 30~39歳 : 「入手していない」、「知人からの紹介」、「学校からの配布物」
- ・ 40~49歳:「入手していない」、「知人からの紹介」、「市のホームページ」
- ・ 60~69歳:「広報やまが」、「新聞・タウン誌等」、「施設等にあるポスター・チラシ」
- 70歳以上:「広報やまが」、「新聞・タウン誌等」

スポーツ情報入手後のスポーツとの関わりをみると、「スポーツに関わっていない」の割合が 47.7%で最も高く、以下、割合が高い方から、「スポーツの観戦」(21.8%)、「ウォーキング・散歩などの軽運動を始めた」(17.7%)、「スポーツ教室への参加」(4.5%)、「野球・テニスなどの競技スポーツを始めた」(10.2%)、「施設等にあるポスター・チラシ」(3.7%)の順となっている。

スポーツ情報入手後のスポーツとの関わりが高かった選択肢については、年代別に以下のとおり異なっている。

- ・ $16\sim29$ 歳 : 「スポーツと関わっていない」
- ・ $30\sim39$ 歳 : 「スポーツと関わっていない」

40~49歳 : 「スポーツと関わっていない」50~59歳 : 「スポーツと関わっていない」

· 70歳以上:「ウォーキング・散歩などの軽運動を始めた」

知りたい市のスポーツ情報をみると、「健康や体力づくりに関する情報」の割合が 47.0%で最も高く、以下、割合が高い方から、「大会やイベント情報」(34.5%)、「スポーツ施設の利用案内」(23.8%)、「スポーツ教室の情報」(22.9%)、「スポーツや医科学に関する情報」(17.4%)、「地域のスポーツクラブや同好会等の活動情報」(16.0%)の順となっている。

知りたいスポーツ情報として割合の高かった選択肢は、年代別に以下のとおり異なっている。

16~29歳 : 「スポーツ施設の利用案内」、「スポーツや医科学に関する情報」

・ 30~39 歳 : 「大会やイベント情報」、「スポーツ教室の情報」、「スポーツ施設の利用案内」、「地域のスポーツクラブや同好会等の活動情報」

・ 40~49歳 : 「スポーツ教室の情報」

50~59歳 : 「健康や体力づくりに関する情報」60~69歳 : 「健康や体力づくりに関する情報」

■ 8. オムロンハンドボールチームについて

認知度、試合を観戦するための条件 < 問 20、21>

~認知度は93%、観戦経験は28%~

~入手経路、情報の用途、知りたい情報は年代ごとに異なる~

オムロンハンドボールチームについて、「知っていて試合を 1 回以上観戦したことがある」(28.2%)、「知っているが、試合を観戦したことはない」(65.2%)を合わせた認知度は 93.4%。1 回以上観戦したことがある人は 3 割弱となっている。これを年代別にみると、16~29 歳と 30~39 歳は「知っていて試合を 1 回以上観戦したことがある」の割合が高くなっており、若い世代を中心に観戦経験のある人が多くなっていることがうかがえる。

オムロンハンドボールチームを観戦するための条件をみると、「チケットの割引制度が充実していること」の割合が 36.5%で最も高く、以下、割合が高い方から、「観戦する仲間がいること」(29.3%)、「試合情報等が充実していること」(21.8%)の順となっている。観戦するための条件については、年代別に以下のとおり異なっている。

・ 16~29 歳 : 「観戦する仲間がいること」、「交通アクセスのよさ」、「会場に魅力的な飲食店等が出店していること」

・ 30~39 歳 : 「チケットの割引制度が充実していること」、「会場に魅力的な飲食店等が出店していること」

・ 40~49歳 : 「チケットの割引制度が充実していること」、「試合情報等が充実していること」

50~59歳:「試合情報等が充実していること」

70歳以上:「交通アクセスのよさ」

「山鹿市スポーツ推進計画」に関するアンケート調査 結果

1. ご自身についておたずねします。

■問1 あなたの性別を教えてください。

	度数	%
男性	171	47.2
女性	186	51.4
男性 女性 無回答	5	1.4
合計	362	100.0

■問2 あなたの年齢を教えてください。

	度数	%
16歳以上19歳未満	24	6.6
20歳~29歳	17	4.7
30歳~39歳	47	13.0
40歳~49歳	59	16.3
50歳~59歳	52	14.4
60歳~69歳	61	16.9
70歳以上	99	27.3
無回答	3	0.8
合計	362	100.0

■問3 あなたのお住いの地域はどこですか。

	度数	%
山鹿地区	145	40.1
鹿北地区	42	11.6
菊鹿地区	48	13.3
鹿本地区	88	24.3
鹿央地区	36	9.9
無回答	3	0.8
合計	362	100.0

■問4 あなたは、自分の健康について自信がありますか。

	度数	%
大いにある ある まあまあある	23	6.4
ある	63	17.4
まあまあある	149	41.2
あまりない 全くない	105	29.0
全くない	19	5.2
無回答	3	0.8
合計	362	100.0

■問5 あなたは、健康の保持・増進について日ごろから意識をしていますか。

	度数	%
とても意識している	27	7.5
意識している	215	59.4
あまり意識していない	104	28.7
意識していない	14	3.9
無回答	2	0.6
合計	362	100.0

2. スポーツをしたり、見たりすることについておたずねします。

■問6 あなたは、スポーツや運動(1回30分以上)をどれくらいの頻度で行っていますか。

	度数	%
ほぼ毎日	61	16.9
週に3~5日	73	20.2
週に2日	37	10.2
週に1日	28	7.7
月に1~2回	39	10.8
年に数回	34	9.4
ほとんどスポーツや運動をしない	75	20.7
無回答	15	4.1
合計	362	100.0

【※問6で①~⑥を選んだ方におたずねします。】

■問6-1 具体的にどのようなスポーツや運動を行っていますか。(あてはまるものすべて)

n=269	度数	%
ハンドボール	1	0.4
サッカー、フットサル	4	1.5
バレーボール	8	3.0
陸上	4	1.5
野球	6	2.2
水泳	1	0.4
バスケットボール	2	0.7
卓球	1	0.4
テニス	9	3.3
バドミントン	5	1.9
武道	7	2.6
ソフトボール	6	2.2 0.7
ダンス	2	0.7
ウォーキング・散歩	156	58.0
ジョギング	26	9.7
体操	28	10.4
通勤、家事等の日常生活の延長 にある運動	43	16.0
その他	59	21.9

【※問6で①~⑥を選んだ方におたずねします。】

■問6-2 あなたが、スポーツ・運動を行う理由は何ですか。主な理由を3つまでお答えください。

n=272	度数	%
健康を意識しているから	168	61.8
楽しいから、好きだから	95	34.9
上手くなりたいから	16	5.9
試合に出て勝ちたいかいら	5	1.8
友達と一緒にできるから	22	8.1
仲間や新しい友達ができるから	17	6.3
進学、就職にいかせるから	1	0.4
気晴らしやリフレッシュになるから	115	42.3
友達に誘われたから	7	2.6
兄弟姉妹がやっているから	1	0.4
親や先生にすすめられたから	5	1.8
他にすることがないから	19	7.0
その他	28	10.3

【※問6で「⑦ほとんど運動やスポーツをしない」を選んだ方へおたずねします。】

■問6-3 あなたが、スポーツや運動を行わない理由を教えてください。(○は3つまで)

n=75	度数	%
スポーツや運動が苦手だから	16	21.3
ポーツや運動が好きではないから、興味がないから	14	18.7
はじめるきっかけがないから	12	16.0
仕事や家事で忙しく時間がないから	39	52.0
一緒にやる仲間がいないから	4	5.3
体が弱いから(病気やケガ等でできなかった)	7	9.3
スポーツや運動をする場所や施設が近くにないから	1	1.3
お金がかかるから	4	5.3
教えてくれる人がいないから	0	0.0
特に理由はない	8	10.7
その他	8	10.7

【※問6で「⑦ほとんど運動やスポーツをしない」を選んだ方へおたずねします。】

■問6-4 行わない理由が解消されたら、定期的に何かスポーツをやってみたいと思いますか。

	度数	%
やってみたいと思う	17	22.7
どちらかというとやってみたい	36	48.0
どちらかというとやりたくない	13	17.3
やりたくない	8	10.7
無回答	1	1.3
合計	75	100.0

【みなさんへおたずねします。】

■問7 あなたが今後、やってみたいスポーツ・運動はありますか。(○はいくつでも)

n=362	度数	%
ハンドボール	5	1.4
サッカー、フットサル	15	4.1
サッカー、フットサル バレーボール バスケットボール	24	6.6
バスケットボール	21	5.8
陸上競技	7	1.9
野球	14	5.8 1.9 3.9
ソフトボール	12	3.3
水泳 卓球 テニス バドミントン	43	11.9 9.4 7.7
卓球	34	9.4
テニス	28	7.7
バドミントン	51	14.1
	16	4.4
ダンス	37	10.2
ゴルフ	44	10.2 12.2 0.0
ラグビー	0	0.0
ダンス ゴルフ ラグビー ウォーキング・散歩	161	44.5
ジョギング	67	18.5
体操	34	9.4
その他	41	11.3

■問8 あなたは、スポーツを直接観戦したり、テレビで見たり、ラジオで聴いたりすることがありますか。

	度数	%
実際に見に行ったり、テレビで見たり、ラジオで聴いたりする	107	29.6
実際には見に行かないが、テレビで見たり、ラジオで聴いたりする	203	56.1
スポーツを見たり、聞いたりしない	49	13.5
無回答	3	0.8
合計	362	100.0

■問9 あなたは、主にどんなスポーツを実際に見に行ったり、テレビで見たり、ラジオで聴いたりしますか。 (○はいくつでも)

n=362	度数	%
ハンドボール	38	10.5
サッカー、フットサル	116	32.0
バレーボール	127	35.1
バスケットボール	39	10.8
陸上競技	100	27.6
野球	197	54.4
ソフトボール	15	54.4 4.1
水泳	56	15.5
卓球	44	12.2
テニス	54	14.9
バドミントン	35	9.7
武道	39	10.8
ゴルフ ラグビー	74	20.4
ラグビー	42	11.6
ボクシング	64	17.7
レスリング	12	3.3
体操、新体操	54	14.9
モータースポーツ	18	5.0
その他	30	8.3

■問10 次の中で、あなたが今後山鹿市で開催して欲しいスポーツイベントはありますか。(○はいくつでも)

n=362	度数	%
プロのスポーツ大会	165	45.6
日本代表戦のスポーツ	142	39.2
国際大会のスポーツ	70	19.3
全国大会のスポーツ	100	27.6
日本代表のキャンプ	94	26.0
その他	28	7.7

3. 総合型地域スポーツクラブについておたずねします。

■問11 あなたは、「やまが総合スポーツクラブ」についてご存じですか。

	度数	%
よく知っている	11	3.0
だいたい知っている	35	9.7
聞いたことがある	105	29.0
知らない	209	57.7
無回答	2	0.6
合計	362	100.0

■問11-1 あなたは「やまが総合スポーツクラブ」に加入していますか。

	度数	%
すでに加入している	1	0.3
是非加入したい	3	0.8
機会があれば加入したい	117	32.3
あまり加入したいと思わない	211	58.3
無回答	30	8.3
合計	362	100.0

【※問11-1で、②~④を選んだ方におたずねします。】

■問11-2 現在「やまが総合スポーツクラブ」では下記の種目を行っていますが、あなたが加入されない理由を教えてください。(○は3つまで)

n=331	度数	%
やまが総合スポーツクラブがどう いうものかわからないから	111	33.5
仕事や家事等で時間がとれない から	168	50.8
一緒にする仲間がいないから	53	16.0
活動している場所が遠い(行く手段がない)から	20	6.0
やってみたい種目(クラブ)がないから	52	15.7
その他	51	15.4

【※問11-1で、②~④を選んだ方におたずねします。】

■問11-3 あなたは、どのような種目があれば「やまが総合スポーツクラブ」に加入したいと思いますか。 (○は3つまで)

n=331	度数	%
子どもから大人まで、誰もが気軽 に楽しめる種目	118	35.6
選手育成や技術力向上など、高いレベルを目ざす種目	10	3.0
運動の苦手な人や初心者を対象 とする種目	91	27.5
専門的なスポーツプログラムや指導を受けることができる種目	27	8.2
個人で楽しむことができる種目	111	33.5
親子や家族ぐるみで楽しめる種目	73	22.1
その他	24	7.3

【みなさんへおたずねします。】

■問12 あなたが、クラブやスポーツ教室等に加入する場合、毎月いくらまでなら金銭的な負担が可能ですか。

	度数	%
1,000円まで	109	30.1
2,000円まで	93	25.7
3,000円まで	93	25.7
4,000円まで	9	2.5
5,000円以上	10	2.8
無回答	48	13.3
合計	362	100.0

4. ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)についておたずねします。

■問13 令和元年度以降、熊本県内の小学校部活動の社会体育完全移行に伴い、山鹿市ではACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)を導入し、平日の放課後希望する小学校において約1時間運動活動をしていますがご存じですか。

	度数	%
知っている	36	9.9
知らない	314	86.7
無回答	12	3.3
合計	362	100.0

■問14 あなたは、今後のACP活動を含むスポーツの指導・ボランティアに興味・関心がありますか。

	度数	%
大いにある	5	1.4
ある	33	9.1
まあまあある	72	19.9
あまりない	135	37.3
全くない	99	27.3
無回答	18	5.0
合計	362	100.0

【※問14で③、④、⑤を選んだ方へおたずねします。】

■問14-1 あなたが、ACP活動を含む、スポーツの指導・ボランティアに興味・関心がない理由を教えてください。(○は3つまで)

n=306	度数	%
ACPがどういうものかわからない	111	36.3
から		00.0
指導者の資格を持っていないから	77	25.2
指導の経験がないから	111	36.3
指導をする仲間がいないから	11	3.6
仕事や家事等で時間が取れない	135	44.1
から	135	44.1
スポーツやボランティアに興味・関	36	11.8
心がないから	30	11.0
その他	39	12.7

5. スポーツ施設についておたずねします。

■問15 あなたは、山鹿市のスポーツ施設を利用したことはありますか。

	度数	%
週1回以上利用	18	5.0
月に1回以上利用	13	3.6
年に1回以上利用	76	21.0
全くない	235	64.9
無回答	20	5.5
合計	362	100.0

【※問15で③、④を選んだ方におたずねします。】

■問15-1 あなたの利用回数が少ない理由はなんですか(○はいくつでも)

n=311	度数	%
民間のスポーツ施設を利用してい るから	21	6.8
利用時間が合わないから	59	19.0
利用方法がわからないから	72	23.2
施設の予約が取れないから	1	0.3
利用したいスポーツ施設が近くに ないから	56	18.0
その他	107	34.4

【みなさんへおたずねします。】

問16 あなたが今後、山鹿市のスポーツ施設に求めるものは何ですか。(〇は3つまで)

n=362	度数	%
スポーツイベントの充実	104	28.7
スタッフや指導者の充実	34	9.4
施設情報に関する広報の充実	81	22.4
利用時間帯の拡大	32	8.8
利用手続きの簡略化	52	14.4
スポーツ教室の充実	68	18.8
利用種目の拡大	31	8.6
健康・運動相談事業の実施、充 実	51	14.1
スポーツ観戦のための施設整備	49	13.5
ネット予約	31	8.6
施設の改修	11	3.0
その他	34	9.4

6. 山鹿市のスポーツ推進についておたずねします。

問17 あなたは、山鹿市のスポーツ推進のために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。 (〇は3つまで)

n=362	度数	%
スポーツ行事・大会の開催	107	29.6
総合型スポーツクラブの育成	25	6.9
スポーツ指導者の育成	37	10.2
競技・団体への支援	17	4.7
既存スポーツ施設の改修	18	5.0
新たなスポーツ施設の整備	14	3.9
スポーツに関するボランティアの 支援	11	3.0
オムロンハンドボールチームと連 携したまちづくり	29	8.0
スポーツ情報発信力の強化	37	10.2
スポーツによる健康、体力づくり	114	31.5
子どもたちの体力向上	130	35.9
障がい者のスポーツ活動の推進	28	7.7
初心者向けのスポーツ教室の充 実	81	22.4
身近な地域でのスポーツ参加の 機会を増やす	75	20.7
スポーツ大会誘致による経済振興	38	10.5
その他	20	5.5

7. スポーツ情報についておたずねします。

問18 あなたは、山鹿市のスポーツ情報をどこから入手していますか。(〇は3つまで)

n=362	度数	%
市のホームページ	37	10.2
広報やまが	206	56.9
知人からの紹介	57	15.7
新聞・タウン誌等	44	12.2
スポーツ施設のホームページ	2	0.6
施設等にあるポスター・チラシ	25	6.9
学校からの配布物	24	6.6
SNS(ツイッター、フェイスブックなど)	7	1.9
入手していない	102	28.2

【※問18-1は、問18で①~⑧に〇を選んだ方におたずねします。】

■問18-1 あなたは、入手したスポーツ情報をきっかけに何かスポーツに関わりましたか。(〇はいくつでも)

n=243	度数	%
ウォーキング・散歩などの軽運動を始めた	43	17.7
スポーツに関するボランティアへ の参加	6	2.5
野球・テニスなどの競技スポーツ を始めた	9	3.7
スポーツ教室への参加	11	4.5
スポーツの観戦	53	21.8
スポーツに関わっていない	116	47.7
その他	7	2.9

【みなさんへおたずねします。】

■問19 あなたは、山鹿市のスポーツ情報について、どのような情報を知りたいですか。(○は3つまで)

n=362	度数	%
健康や体力づくりに関する情報	170	47.0
スポーツや医科学に関する情報	63	17.4
スポーツ教室の情報	83	22.9
各種スポーツ指導者に関する情 報	13	3.6
地域のスポーツクラブや同好会等 の活動情報	58	16.0
スポーツ施設の利用案内	86	23.8
大会やイベント情報	125	34.5
オムロンハンドボールチームの情 報	27	7.5
その他	17	4.7

8. オムロンハンドボールチームについておたずねします。

■問20 あなたは、ハンドボール女子の実業団チーム「オムロン」が、山鹿市に拠点を置いて活動していることをご存じですか。

	度数	%
知っていて試合を1回以上観戦したことがある	102	28.2
知っているが、試合を観戦したこ とはない	236	65.2
知らない	10	2.8
無回答	14	3.9
合計	362	100.0

■問21 あなたは、どういった環境や機会が整えば、オムロンハンドボールチームの試合を観戦したいと思いますか。(〇はいくつでも)

n=362	度数	%
チケットの割引制度が充実していること	132	36.5
観戦する仲間がいること	106	29.3
交通アクセスの良さ	49	13.5
試合情報等が充実していること	79	21.8
会場に魅力的な飲食店等が出店 していること	69	19.1
トイレ等の設備がきれいであること	46	12.7
対戦相手が有名なこと	45	12.4
観戦したいと思わない	74	20.4
その他	21	5.8